

一般会計の決算は、歳入153億1,043万円、歳出146億6,720万9千円で、差額6億4,322万1千円を令和6年度に繰り越しました。

▶ 一般会計の歳入が使われた主な事業

総務費 ●役場庁舎整備事業 1,421万円

●国際化推進事業 117万円

町で生活している外国人の方向けに、町で生活するうえで必要な基本的なルールなどを記載した生活ガイドを作成しました。



●マイナンバーカード出張申請等支援事業 777万円

●DX推進事業 2,009万円

●志久駅バリアフリー化事業 580万円
志久駅のエレベーター設置に向けた基本調査および関係する町道の再整備ルートの検討を行いました。

民生費 ●価格高騰対策子育て世帯応援給付金 9,677万円

●子育て応援事業 490万円

●ヤングケアラー支援事業 131万円

●いきいき長寿パスポート事業 41万円

●シニアスマホ教室実施事業 42万円

衛生費 ●基幹的設備改良事業 7億4,378万円

●出産・子育て応援事業 2,492万円
全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てできるよう相談支援を充実させました。また、妊娠届出時5万円、出生後5万円の給付を行いました。

●広域ごみ処理施設整備事業 5,192万円

●ごみ収集運搬事業 1億2,836万円

農林水産業費

●農家・生産団体支援事業 581万円

●価格高騰対策農家・生活者等支援事業 74万円

商工費 ●忠次公によるまちづくり事業 195万円

●シティセールス推進事業 72万円

土木費 ●バラのまちづくり整備運営事業 876万円

●道路GIS導入事業 6,666万円
道路台帳をデジタル化し、道路台帳閲覧者の利便性の向上に努めました。

●緊急浚渫推進事業 1億7,284万円



消防費 ●消防広域化運用事業 6億368万円

教育費 ●教育センター運営事業 1,076万円

不登校傾向の児童生徒への個別指導および学力向上に向けて、希望者対象の補充学習指導を行いました。

●中学校整備事業 2億5,692万円

●価格高騰対策学校給食食材費支援事業 911万円

小中学校の2～3学期分の給食について、コロナ禍における食材費高騰相当分を補てんし、保護者の負担を増やすことなく給食の質や量を維持しました。

▶ 令和5年度決算統計をもとにした町の財政状況

※()内は前年度値です。

経常収支比率

96.2% (91.6%)

県内町村平均
89.1% (87.0%)

自治体が自由に使える収入のうち、人件費、医療や介護、借入金の返済などに必要な費用が占める割合です。

この数値が低いほど、独自の政策のために使えるお金が多いことを示しています。財政の弾力性を測る指標です。

実質公債費比率

6.6% (6.2%)

県内町村平均
6.9% (7.0%)

借入金のその年の返済額の大きさの割合です。

この数値が高いほど、返済の負担が大きいことを示しています。

町の借入金(地方債)残高

104億6,351万8千円

町では、国が発行する赤字国債のような赤字補てんのための借入はできませんが、地方財政法の定めるところにより、地方債として借入をすることができます。

令和5年度の地方債の発行額は、11億4,878万1千円で、前年度に比べ6億2,564万8千円、119.6%の増となりました。令和5年度末における地方債現在高は前年度に比べ、1億2,741万3千円、1.2%の減となりました。

令和5年度 決算報告

一般会計歳出総額

146億6,720万9千円

▶ 会計別決算状況

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	差引
一 般 会 計	1,531,043	1,466,721	64,322
国民健康保険特別会計	339,382	337,714	1,668
中部特定土地区画整理事業特別会計	1,365	1,365	0
介護保険特別会計	312,666	298,956	13,710
後期高齢者医療特別会計	57,229	57,218	11
合計	2,241,685	2,161,974	79,711

PICK UP!

※税込額

会計名		収入	支出
水道事業会計	収益的	112,236	99,964
	資本的	13,043	54,609

※税込額

会計名		収入	支出
公共下水道事業会計	収益的	91,806	86,035
	資本的	27,243	50,140

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額4億1,566万円は、建設改良積立金、減債積立金などで補てんした。

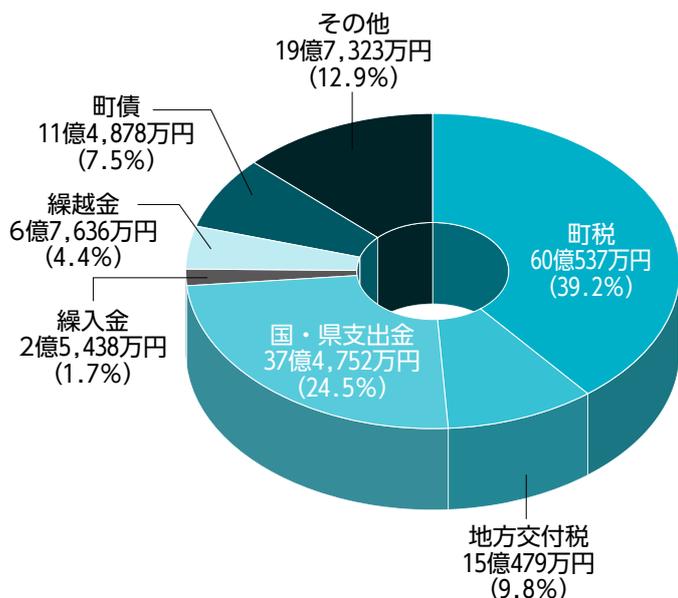
収益的収支…水道水を供給するなどの営業面の収支
資本的収支…配水管の布設などの改良事業面の収支

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額2億2,897万円は、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金などで補てんした。

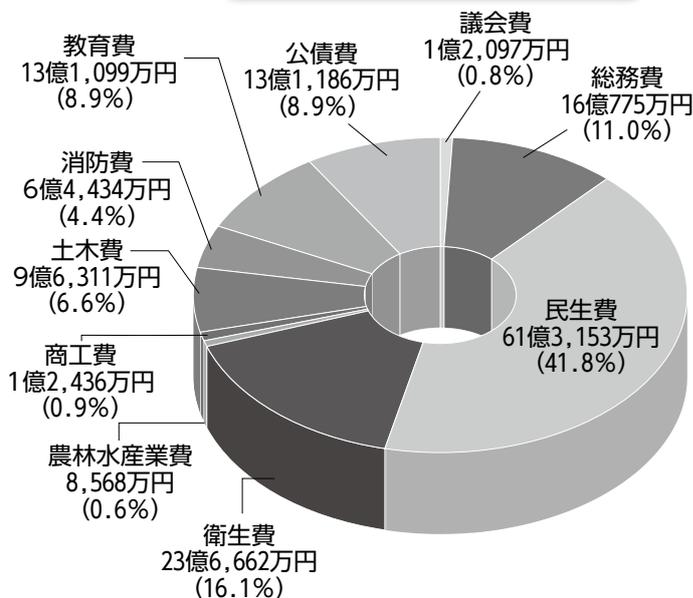
収益的収支…下水道施設の維持管理などの経営に関する収支
資本的収支…施設の建設や財務活動の収支

▶ 一般会計（歳入・歳出）の構成

歳入 153億1,043万円



歳出 146億6,721万円



議会費…議会運営の経費
総務費…人事、財政、戸籍、町税の賦課徴収、統計や交通安全などの経費
民生費…子育て支援、高齢者・障がい者福祉などの充実のための経費
衛生費…ごみの収集や処分、健康増進や予防などの経費
農林水産業費…農業の振興や農業用水路の整備・管理などの経費

商工費…商工業振興や観光振興などの経費
土木費…道路、公園の整備管理と町営住宅の維持のための経費
消防費…消防・救急活動や災害対策などの経費
教育費…学校施設の管理、生涯学習、文化財保護など教育行政の経費
公債費…町債の返済金